

「理想」への挑戦

社名に込めた思い



昭和21(1946)年9月、22歳の青年がたった1台の謄写版印刷機を元手に、「理想社」の看板を掲げました。この青年こそが、理想科学の創業者 羽山昇です。戦後の混乱期、皆が食べることに汲々としていた時代でした。「日本がどうなってしまうかわからない。だからこそ人は理想を失ってはいけない。どんな時でも理想を貫いていこう」。羽山は、その決意をそのまま社名に冠して事業をスタート。以来、理想科学は、「世界に類のないものを創る」を開発ポリシーに掲げ、印刷をより便利で身近にする製品を生み出し続けています。

会社概要(2012年3月31日現在)

社名	理想科学工業株式会社 (RISO KAGAKU CORPORATION)
創業	1946年(昭和21年)9月2日
会社設立	1955年(昭和30年)1月25日
本社	東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル
資本金	14,114百万円
連結業績	売上高 748億4千7百万円 当期純利益 28億8千6百万円 (平成24年3月期)
従業員数	3,237名(グループ全体)
連結子会社	24社(国内2社、海外22社)

理想科学の環境保全活動の歩み

- 1992年 ● 環境委員会発足
● インクボトル回収、サーマルリサイクル開始
- 1998年 ● リサイクルセンター発足
- 2000年 ● 筑波事業所がISO14001の認証を取得
- 2001年 ● 「RISO SOYインク」を発売
- 2004年 ● 環境報告書2004を発行
- 2005年 ● 「リソグラフRZシリーズ」がエコマーク環境ラベルを取得
- 2006年 ● 国内事業所の全社ISO14001統合認証を取得
全社環境目的・目標を設定
- 2008年 ● 「オルフィスXシリーズ」がエコマークを取得
国際エネルギースターに適合
グリーン購入法適合品に登録
● 環境経営報告書2008英語版を発行
- 2010年 ● 「リソグラフSDシリーズ」がエコマークを取得
国際エネルギースターに適合
グリーン購入法適合品に登録